

闇夜の鴉

松下 幹生

誰にも見られず
誰にも会わず
そっと会いに 来て欲しい
あなた足音 忍ばせて
カラスのように 闇に溶け
そっと そっと 疾風のように
待ってる 待ってる 迎え灯点けて

ガラスにコツン
小石が当たる
この音を 待ちわびて
胸を弾ませ 招き入れ
逢瀬の時が 包み込む
そっと そっと 抱 (いだ) き合い
ゆっくり ゆっくり 高揚 (たかみ) に昇る

人目を忍ぶ 真夜中の
時はたちまち 過ぎて行く
きっと きっと また今度
待ってる 待ってる 女のころ